

平成30年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

土浦市 解説

組	番	氏名
---	---	----

番号	解 説	答
1	ヨシキリは霞ヶ浦周辺のアシ原などに渡ってくる夏鳥で、その鳴き声は湖面に響き渡り、初夏の水郷情緒を盛り上げています。ウグイスは市内全域に生息し、緑豊かな自然を表しています。	2
2	アメリカナマズは、霞ヶ浦で天敵がなく、自分より小さい魚を食べてしまい、繁殖力も強い魚です。	4
3	アルカス土浦は、銀行や交番、学習塾、市民ギャラリー、図書館が入った複合施設として、2017年(平成29年)11月27日にグランドオープンしました。図書館開館時の蔵書数は約35万冊で、最大蔵書可能数は56万冊です。約650席の閲覧・学習席を備え、県内公立図書館では県立図書館に次ぐ規模を誇る施設になりました。	2
4	筑波鉄道は、1918年(大正7年)に開通したもので、沿線の石材・薪(まき)・炭(すみ)・繭(まゆ)などの運搬と筑波山観光に利用されましたが、利用者の減少により、1987年(昭和62年)に廃線となりました。現在、線路跡は大規模自転車道(つくばりんりんロード)となっています。	1
5	沼尻墨僊(ぬまじりぼくせん)は1803年(享和きょうわ)3年に琴平(ことひら)神社境内に「寺習斎(じしゅうさい)」という寺子屋をつくりました。墨僊の人柄に引かれ多くの門人が集まり、茨城県南部では最大規模の寺子屋になり、名称も「天章堂」と改められました。	3
6	土浦藩土屋家は数々の刀剣を所蔵していました。特に、短刀「筑州住行弘(ちくしゅうのじゅうゆきひろ)」は国宝に指定されています。土屋家刀剣の主なもの、二代藩主政直(まさなお)が所有していたもので、その中には将軍から下賜(かし)されたものや他の大名家から贈られたものも見受けられます。	4
7	上高津貝塚は、総面積44,000平方メートルにおよぶ縄文中期から晩期にかけてつくられたムラの跡で、関東地方を代表する大規模貝塚です。1977年(昭和52)年に、国の史跡に指定されました。	2
8	土浦市は、江戸時代から醤油醸造(しょうゆじょうぞう)において千葉県野田市、銚子市と並ぶ「関東三大銘柄地」と呼ばれていました。このような醤油があったからこそおいしい佃煮ができたのです。	3
9	土浦藩で最も石高が大きかったのは、1687年(貞享じょうきょう)4年～1871年(明治4年)までの譜代大名、土屋氏の時の9万5千石でした。	2
10	2017年(平成29年)にリニューアルオープンした川口運動公園野球場の愛称は、「J:COMスタジアム土浦」に決定しました。約13,000人分の観客席になりました。	3
11	霞ヶ浦は、国内では、琵琶湖に次いで第2位の面積を誇る湖です。平均水深は4メートルと浅く、もっとも深いところでも7mです。	1
12	マスコットである「キララちゃん」は、夏のイベント『土浦キララまつり』のキャラクターとして誕生しました。親しみあるキャラクターから「まちづくり活性化バス」の愛称にもなりました。	4
13	花室川及び霞ヶ浦河口(かこう)部などでは、約3万年前に暮らしていたナウマンゾウやニホンアシカなどの化石が発見されています。	4
14	1993年(平成5年)、旧新治村内に竣工(しゅんこう)したパロアルト市に本社のある企業の協力により、ホームステイを中心とした派遣事業を開始しました。さらに、1995年(平成7年)からは、パロアルト市中学校の日本語教師のボランティアにより、交換交流を行ってきたことがきっかけとなり、姉妹都市になりました。歌手のクリス・ハートさんも13歳の時に土浦市沢辺でホームステイしていました。	2
15	2010年(平成22年)11月3日の市制施行70周年を記念して、市民をはじめ、全国の方にも愛され親しまれる市のイメージキャラクター及び愛称を募集し、土浦市のイメージキャラクターの愛称が「つちまる」に決まりました。	3
16	茨城県で45年ぶりに開催されることになった第74回国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体)の正式競技の会場として、土浦市では水球、相撲、軟式野球の3競技が実施されることになっています。ポートは潮来市で開催されます。	1
17	からかさ万灯は、一説によると、江戸時代中頃に干ばつの被害を受けた農民たちが、雨乞いを願って奉納したことにあると伝えられています。現在では、五穀豊穡(ごこくほうじょう)、家内安全、交通安全などの願いをこめて行われています。1962年(昭和37年)に県の無形民俗文化財に指定され、1982年(昭和57年)には国選無形民俗文化財に選ばれています。	4
18	土浦市では、すべての市立中学校及び義務教育学校に在籍する7年生において、寝食を共に長期の共同生活を体験するために4泊5日の宿泊学習を、茨城県立中央青年の家において実施しています。	2
19	土浦市全国花火競技大会は、日本三大花火大会の一つに数えられます。1925年(大正14年)、新治郡土浦町(現在の土浦市文京町)の神龍寺(じんりゅうじ)の24代住職であった秋元梅峯(あきもとばいほう)は、霞ヶ浦海軍航空隊と親交が深く、私財を投じて航空戦死者を慰める趣旨の花火大会を霞ヶ浦湖畔の埋立地において行ったことが始まりです。	3
20	PLAYatré(プレイアトレ)は、全長180キロメートルのサイクリングコース「つくば霞ヶ浦りんりんロード」のスタート地点に、シャワーやコインロッカー、レンタサイクル、サイクルショップ、サイクルカフェなど、サイクリングを楽しむためのベースキャンプとして、オープンしました。2019年秋のグランドオープンに向けて、さらに準備が続いています。	1
21	「東寺百合文書」は、京都の東寺(教王護国寺)に創建以来集積され、保管されてきた約1万9千点の寺院経営の文書で、国宝に指定されています。この中で鎌倉時代の1329年(元徳げんとく)元年)に書かれた文書に「土浦」の名を見ることができます。	2
22	朝日峠は、土浦市と石岡市を結ぶ、筑波連山南東部に位置する峠です。この峠道は急勾配(こうばい)・急カーブが連続していることから通り抜けが難しく、冬季には積雪や凍結により通行止めになることがありました。このことから土浦市・石岡市は、延長3,660メートル(トンネル区間1,784メートル)を計画し、事業化し、2012年(平成24年)11月12日に朝日トンネルが開通しました。	4
23	土浦市内には、土浦第一高等学校、土浦第二高等学校、土浦第三高等学校、土浦湖北高等学校、土浦工業高等学校の、5つの県立高等学校があります。そのうち、もっとも歴史があるのは1897年(明治30年)に創立した土浦第一高等学校です。1982年(昭和57年)に創立した土浦湖北高等学校は、私立高等学校を除くと、土浦市内では最も新しい県立高等学校です。	1
24	2018年(平成30年)5月に国土交通省が、全国41地域に導入する図柄入り自動車用ナンバープレートのデザインを公表しました。デザイン名は、「風・空・彩」で、霞ヶ浦の帆引き船と花火をモチーフにしたデザインです。土浦ナンバー地域11市町村をイメージして、帆引き船のラインの数と、花火の花弁の数は11になっています。	3
25	れんこんの収穫には一般的に水の水压を利用して収穫する水掘りと、重機による機械掘りがあります。霞ヶ浦周辺で行われているのは、主に水掘りです。水掘りは水压を利用して収穫するため、れんこんに傷が付きにくく、本来の形のまま収穫できます。	4